

人 輝く・安芸高田



あきたかた

# 議会だより

今回の題字は、

向原高校 書道部

2年 三宅香菜さん

2年 金川知香さん二人の合作です

第13号

## 19年度予算審査

- 少年自然の家 …… 3
- 財源不足 …… 4
- 家庭教育は大切 …… 14
- 賛成反対討論 …… 16
- 市政をただす …… 26
- 会派の活動 …… 34
- 地域のかがやき …… 36

向原町戸島の昔懐かしい「茅葺き屋根」です。

撮影者 向原町戸島 <sup>かやぶ</sup>大塚不二夫さん

2007(平成19)年5月1日発行

# きびしい財政

3月定例会は、2月28日から3月23日までを会期として開かれた。一般会計予算など19年度予算13議案は予算審査特別委員会に付託審査され、全て原案通り可決した。

その他では、安芸高田市企業立地奨励条例など40議案、発議案3件、同意、諮問各1件を原案どおり可決した。

一般質問では13名の議員が市政を問うた。

## 激論

### 改修 少年自然の家

# 2億1,200万円



19年秋から改修

#### 賛成

秋田・田中・加藤・川角・塚本  
赤川・松村・藤井・金行・山本  
玉川・渡辺・杉原 (13)

#### 反対

明木・熊高・青原・入本・今村  
岡田・亀岡 (7)

## 可決

#### 委員会報告

2月15日に開催された吉田少年自然の家調査特別委員会では、これまでの議論を踏まえて主に19年度の実施内容について調査した。

- (1) 管理運営体制
- (2) 検討会議について
- (3) 19年度教育委員会直営の収支見通し
- (4) リニューアル経費の概算

などについて執行部が検討した結果報告の説明を受け、あとは19年度予算審査に審議を委ねるということで委員会を閉会した。

委員長 赤川三郎

19年度  
予算

199億7,000万円 (一般会計)

### 反対討論

**今村** 「少年自然の家」の改修工事に2億1,200万円の予算を充当するためのもので、本市の財政状況で一時的な資金を投入する余裕があるのか。運営についてもっと十分な論議が必要で時期尚早だ。

### 賛成討論

**岡田** 「少年自然の家」でないといけない教育面の効果を期待する。一般の事業にも拡大し、できるだけ負担を少なくする努力を見込んで賛成する。

県が管理運営していたものを、19年4月1日から本市が管理運営を行うため条例制定されました。

## 安芸高田市

# 地域密着型施設

## 4月より運営

**松村・青原** 振興会の利用の場合の料金明記は。

**沖野次長** 青少年育成の施設のためだけでなく、地域の拠点とする視点、市の活性化を含めた取り組みとなるためです

**今村・熊高** 「少年自然の家」は地域の方が使われる施設にもなっているが。  
**竹本課長** 基本的には生涯学習施設であるが、地域密着型施設として活用される場であるべきと考えています。

**沖野次長** 半年の経過はこれまで通りで、改修後は各部屋エアコン設置等、20年度で料金設定となりますが、19年度は未改修なので、設定していません。改修後については検討委員会にて協議し、それを受けて料金設定する予定です。

**熊高・今村** 財政面からの運営、改修後の維持は。  
**沖野次長** 実際に運営しながら、無駄な費用、最適な運営方法、利用者開拓、営業努力を考えて取り組みます。運営費用を抑え、選択肢を増やして管理運営の確立を図ります。



利用者が増えるといいですね

# 財源不足 合理化

## 財政計画

**亀岡・熊高** 合理化だけで2・3年先の財源不足対策が可能か。

**児玉市長** 増収と節約に努力していきます。

理をして市民に公表します。

**新川部長** 財政と企画のすり合わせを行い19年度の初めには財政計画を立て、国にも要望していきたいと思います。

**今村** 財政計画の早期検討は。

**田丸部長** 財政推計をともなつた実施計画を作るが必要

で、事業延期や中止で乗切ることや市長の政治判断なども必要です。また計画管

**明木** 厳しい財政となるが事業の見直しなどは。

**児玉市長** 財政の許す範囲で行なうが、これまでの政策を行政として継続していくことが必要です。

## 補助金の見直し

**熊高・入本** 学校教育関係の補助金廃止は。

**大下課長** 私立幼稚園で補助金が就園奨

励費となり、県の制度により英語指導助手の家賃助成が廃止となりました。

## スポーツ振興

**熊高** 自立を目標とする団体を育てる中で、「みつやの里スポーツクラブ」補助金と市内における動

きは。

**箕越課長** 「みつやの里」には、あくまで自立を指導していきます。高宮もスポー

ツクラブを準備中で「みつやの里」の例があるので検討したいと思います。



プール開きが待たれる海洋センター  
現在、総合型スポーツクラブ準備中



3月2日発行

## 保育所委託偽装請負か

### 安芸高田・府中市 労働局、近く調査

安芸高田市と府中市の市立保育所で、業務委託を受けた会社に雇用された保育士が、会社ではなく、市職員の前長らから直接指示を受けていたことが二日、分かった。広島労働局は、労働者派遣法に触れる「偽装請負」の疑いもあるとして、近く調査に乗り出す方針を決めた。

から派遣契約に切り替える。安芸高田市は〇五年度から、府中市は〇六年度から全市立保育所で業務の一部を、同じ東京の会社に委託。同社は子会社に再委託し、それまで市の臨時職員だった保育士が子会社に雇用される形で働いて

いる。安芸高田市では全公立保育所十カ所で、業務委託を受けた民間会社の保育士が勤務。少なくとも三カ所では担任を受け持っている。委託の場合、受託した会社が仕事の指示や労務管理をしなければならぬ。会社は「社員に携帯電話を持たせ、その都度指示を出している」と説明するが、安芸高田市の関係者によると、正職員の保育士が産休に入った時などに、担任に「格上げ」していた。その際、業務について所長が直接指示していたという。広島労働局は「実態を確認し、改善点があれば指導する」としている。

「業務委託」から「人材派遣」で、保育所長が直接業務指示

# 人材派遣で対応 (株)大新東



みどりの森保育所のよい子たち

**熊高** 人材派遣会社の(株)大新東の業務委託問題は、**児玉市長** 問題認識は持つっており、今回人材派遣に切替えますが、今後の対応については抜本的に検討します。

の人を中心にお願しているが「免許」が必要なこともあり、全員の確保は難しい状況です。  
**加藤** 保育所業務の改善策を急ぐべきでは。  
**新川部長** 19年はスムーズな事業の推進を考慮して業務委託から、人材派遣に切替えました。この制度は3年が限度であり、県とも相談し早急に改善策を検討します。

祝100周年

# 吉田高校 300万円



100周年記念事業で建替え予定の吉田高校体育館

**山本** 吉田高校の100周年記念事業300万円補助とは。  
**新川部長** 体育館新築に伴い器具購入補助を考えています。

**亀岡** 市税の増額を5億円見込んでいるが。

**新川部長** 税源の移譲や景気の回復による企業収益の増加等により市税収益は増額が見込めます。主なもので対前年度比で

- ・ 個人市民税 3億7,390万円
  - ・ 法人市民税 5,590万円
  - ・ 固定資産税 6,671万円
- の増額を見込んでいます。

**松村** 設置予定防火水槽5基の耐震性と今後の設置計画は。

**高杉課長** 現在は耐震型の貯水槽を設置しています。30基の要望があり、緊急性

の高い所から順次設置していきます。

**藤井** 単独補助金を減額し、委託料、負担金が増額となっているが。

**新川部長** 補助金は行革懇話会や各部署が精査してきた成果です。委託料の増額は新規事業として「みつや保育所」の開設や地域振興事業団へ補助金から指定管理に切替えたもので、負担金の増額は吉田病院や営農推進助成が主たるものです。

**藤井** 市役所の自動販売機収入を市民の為に。

**高杉課長** 自販機は本・支所合わせて29台あり77万4千円の歳入を見込んでおります。どの様な使い方をするかはひとつのアイデアだと思えますので、検討します。

# 職員 駐車料 576万円 議員も負担の意思表示



19年度から職員は有料化（駐車場）

**秋田** 公用車180台の今後の削減策は。  
**近永課長** 庁舎完成後は本庁に車両を集約し、共同利用による総台数の削減や軽自動車への切替えも検討します。

**入本** 防犯灯電気料金  
金の統一化は。  
**増元副市長** 市内の

防犯灯776基の仕分けが困難なこともあり整理が遅れています。

**杉原** 財産収入5、600万円の対象は。  
**近永課長** 旧八千代分校のグラウンドの土地売却5、300万円と他に法定外公共物300万円の売却

代金です。

**青原** 職員駐車場の有料化の対応は。

**高杉課長** 駐車料金は576万円の歳入を見込んでいます。対象者は市職員と特別職です。

**青原** 保健センターが入る第1分庁舎の改修は。

**竹本課長** 主にトイレの改修で、約7千円を見込んでいます。

**岡田・山本** 地域振興推進員（報酬月額30万円）の活動状況は。

**田丸部長** 毎日新聞社「自治大賞」は川根の実績をもとに他の地域が育った成果です。集落の維持管理、地域経営が求められる今、自治振興に必要不可欠な人材です。また、将来的



保健センターが入る改修7000万円（第1分庁舎）

## その他の質問

・**田中** 職員退職手当基金の取り崩しは必要か。

・**加藤** ミュースや田園パラッツオ等を指定管理にしては。

・**杉原** 生活バスのあり方は。

には職員に「地域振興推進員」のノウハウを受け継がせるべきと思います。  
**小田課長** ハードの整備ができた時点で、コミュニケーション活動の活性化が必要です。温度差がある地域振興には「地域振興推進員制度」が必要と考えます。

ごみを産業

入本・熊高・松村  
ごみ問題を産業に変えて行く考えは。

児玉市長 産業として起業するには課題があり認定も必要です。老朽化により問題が起きている例もあります。「市民検討委員会」を立ち上げ計画策定を致します。

秋田・今村 家庭用生ごみ処理機の補助効果は。

杉山部長 啓発の糸口としての処理機補助であったが広報的にも又アンケート7割の回答結果からも事業効果があったと考えます。



ペットボトルも資源再利用

窓口業務19時30分

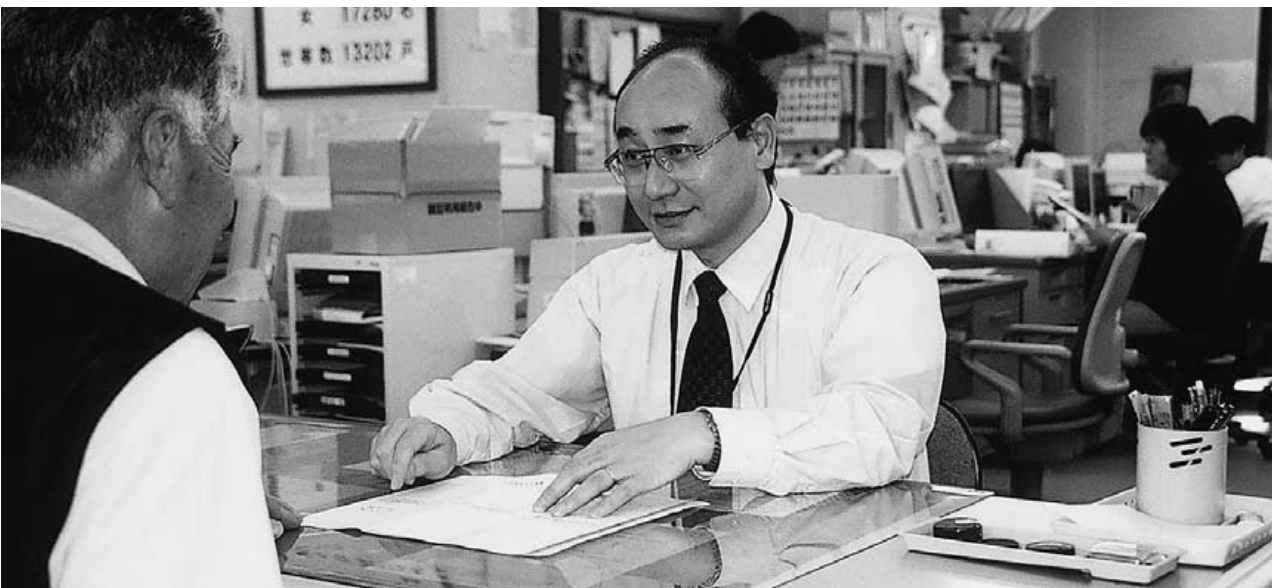
金曜日  
のみ延長

本庁の戸籍住民関係業務

熊高 窓口業務による市民サービスは。

佐々木課長 職員意識改革が大切です。19年度より市民生活課戸籍住民係による毎週金曜日2時間延長により、住民票、各証明書の発行に努めていきます。

塚本・松村 路上の図書自販機の点検内容は。  
毛利課長 人権担当職員で26カ所の調査を年2回実施していますが、これまでは県条例違反はありません。



市民部での窓口業務(吉田本庁)



# 障害者支援・小児科医療

**今村・亀岡** 「障害者自立支援法」は予算編成にどう生かされているのか。

## 重本課長

・障害者自立支援協議会の活用、  
・通院費のバス代3分の1補助、  
・通所者助成  
を行い、各種団体とソフト面の対策を検討しています。

**山本・塚本・入本・熊高** 人権啓発事業、相談事業について。

**杉山部長** 行革の中で国からの補助金も減少し運営費そのものも少なくなり、2町で1人の相談員となり、相談件数も少なくなっています。

**岡田・亀岡** 同対事業団体補助金の19年度予算(414万円)は。

**児玉市長** 順次減額して現在に至っています。援護資金(扶助費)は、法律に基づき対応していたが一般施策に移行し、20年度から廃止となります。

※発行分に誤りがあったためホームページ掲載分は訂正しています。

**明木・亀岡・岡田**

滞納整理についての目標値は。また、新たな滞納についての懸念は。

**山本課長** 18年度は19%の達成をみたところで19年度は市税24%、法人税40%、固定資産税26%、軽自動車税36・6%、平均の26%を目標とし強化を図ります。新たな滞納は早期対応し、最終的には差し押さえ等により回収に努めます。



障害者自立支援に暖かい対策を ひと作業所(向原)

**亀岡** 吉田病院に小児科がなくなるのではとの市民の声があるが。

**武岡課長** なくなりますが、小児科医師の拠点病院への重点化により休日・夜間等の対応が困難であり、急患センターで対応できないような乳幼児は三次中央、安佐市民病院で対応することとなります。

## その他の質問

・**松村** 福祉費の「扶助費」の増額は。

・**明木** 「児童扶養手当」で父子については、条例を制定しても取り組んで。

・**田中** 小児救急地域医師研修の内容は。

# お好み住宅



入居者の希望も取り入れた住宅設計（川根）

## 一口メモ

### お好み住宅

高松市の過疎地域活性化対策として、若者等の人口増加及び定住化を推進するために建設する住宅です。

住宅の建設については、予算の範囲内で入居者と市が一緒に考え、入居者の希望に添える住宅の建設を行ないます。

**今村** 若者定住住宅は。

**金岡部長** 高宮町川根の田草地区に「お好み住宅」を、3棟3戸予定しています。

**今村** 芸備線沿い県道（三次〜広島）の道路改良予定は。

**金岡部長** 甲立駅、向原高校周辺の状況を見ると早期改良が急務だと思うが、県と協議し10ヶ年計画の策定に向け努力します。

**松村・金行** アスベスト対策は。

**河野課長** 公共施設の撤去は完了しています。人が多く集まる民間施設の事務所工場・店舗などを補

助の対象にしています。

**杉原・入本** 道路改良の現状と今後の計画は。

**上光課長・金岡部長**

現状は、  
・一本木小山線（吉田）継続事業で500m

・中山線（八千代）19年で工事完了予定

・高林坊線（甲田）継続事業で110m

・高地長屋線（甲田）継続事業で220m

また道路予算も厳しい中、継続事業を早期に完成させ、各事業の規模（1・5車線）等の見直しを

図り、事業の推進に努力します。

**杉原** 浄化槽施設の予定は。

**新川課長** 各町の予定は

・八千代町（5基）

・吉田町（19基）

・美土里町（30基）

・高宮町（30基）

・甲田町（15基）

・向原町（1基）

※各支所でも受け付けています。

**赤川** 可愛（吉田）

竹原・福原地区の下水事業は。

**金岡部長** ほ場整備

事業の中で検討も必要で、19年に見直しも含んで、地元と協議検討します。



改修が待たれる清流園（高宮）

老朽化

# 清流園改修

**渡辺・熊高・青原**  
清流園（し尿処理場、高宮）の現状と改修計画は。

**新川課長** 施設も老朽化しており将来最大10年先までの搬入量を見込み、18年度に環境影響調査、施設規模、水処理施設、資源化設備を検討し、基本計画を作成します。19年度は調査のまとめと施設の発注準備をします。

**塚本** 横田地区（美土里）の水道事業は。  
**金岡部長** 現在水源調査と、水質検査を行っており、一定の水量と水質がクリアすれば、補助対象、事業認可等の具体的な計画を進めたいと考えています。

**入本** 18年度のように暖冬の場合、待機している除雪業者への最低の補償等は。

**金岡部長** 除雪に係るトラクターシヨベル等の車検代（除雪期間分）の費用は市が負担しています。

**入本** 上下水道の維持管理は、現在各支所の職員が時間外で夜間も対応に当たっているが。

**金岡部長** 調整事項も多く、時間も必要ですが、19・20年度で管理マニュアル等を作成し、施設の民間委託へ向けた検討を行います。

**岡田** 地域高規格道

路（吉田〜向原）の吉田側の工事工法は。  
**西原室長** 県も設計段階で、トンネル残土の利用も検討され、盛土工法で地元説明されています。また、地域が道路による分断状態にならぬよう地元説明を重ね、地域整備に努めます。

**赤川** 生活道路の舗装助成金は。

**金岡部長** 2戸以上の受益者の場合に、農道事業との連携を計りながら助成を行います。



上下水道の維持管理は夜間も職員が対応

# 野菜生産20億円



天候の影響が少ないハウス栽培で軟弱野菜1億円目標

**今村** 野菜全体で20億円の目標の内容は。

**大野課長** 現在、12億2000万円の実績があり、今後において、

- ・ネギ（10億円）
- ・アスパラ（1億円）
- ・ブロッコリー（1億円）
- ・軟弱野菜（1億円）
- ・産直市3店（吉田・高宮・八千代）（7億円）

を目標に集落営農推進と連携し努力します。

**秋田** 堆肥ストックヤードの設置が必要では。

**大野課長** 将来的に、市の南部地域への供給拠点の設置を検討しています。

**金行** 18年度の有害鳥獣駆除数は。

**三上課長** イノシシ574頭、シカ1079頭、サル3頭、カラス176羽です。

**田中** 営農支援事業の内容は。

**大野課長** 集落営農の推進を図るため、

- ①集落リーダー養成講座の開催
- ②営農の優良事例等の紹介や集落間交流の推進
- ③共同利用機械等整備支援
- ④集落法人育成加速化支援事業など新規事業を実施します。

**赤川** 林道入江―戸島線の現状は。

**三上課長** 高規格道路のルートが選定されたために、今後の対応について建設部と早目に協議し、「協議会」後に地域説明会をします。

## その他の質問

- ・加藤 森林整備地域活動支援交付金の支払いが遅いが。
- ・杉原 4月1日商工会合併の取り組みは。
- ・松村 林業振興の活動支援内容は。

# 機械整備

入本 各種委託料・負担金の内容は。

**清水部長** 組織育成の成果、効果を判断して、担い手育成、機械整備規模の拡大等検討しています。

今後は、投資効果を数値で表します。

**岡田** 地籍調査事業の中で吉田町の内容

は。

**三上課長**

平成10年に現地測量は済んでいます。未認証の状況なので、当時の測量内容を修正する必要があります。地域に現状を説明して事務を進めます。

**塚本** 中山間直接支払い制度に当市は問

題ないか。

**大野課長**

会計検査を受けており、三次市で問題になっていないようなことはありません。

**熊高** 「フードフェスティバル」の成果は。

**久保課長** 13店参加で売り上げは200



担い手育成は機械整備の拡大を

## 和牛導入10万円

万円でした。イベントの出店については、単に売り上げがいくらかとか金額の問題でなく、出店がきっかけとなり販売先が広がるなど、生産者の意欲の部分でも成果があがっています。

**明木** 県事業の交流人口拡大ロングステイ型の取り組みは。

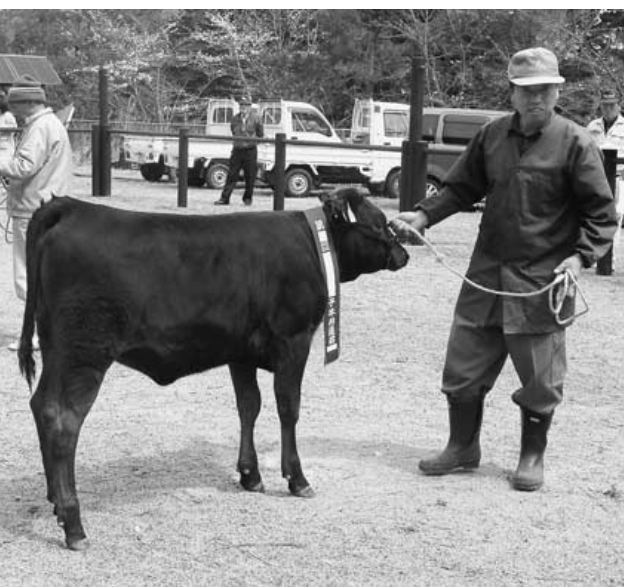
**久保課長** 18年度は人数的には少なかったが基盤ができたと思っています。18年度は県外からという条件があったが、19

年度は県内でも可能なため、PRを進めて、誘客、定住に向けて努力します。

**一般質問**

**杉原** 新たな支援制度を創設し、和牛生産の維持の具体的な取り組みは。

**市長** 個人・法人を問わず繁殖牛の導入に意欲のある農家を対象に、1頭当たり10万円を助成する制度で、産地の維持拡大と後継者の育成に取り組みます。



子牛共進会（美土里家畜集合施設）

# 家庭教育は大切



川根小学校放課後子ども教室はエコミュージアムに開設

**明木** 市P連は重要な役割を担い、強化が必要と思うが。  
**沖野次長** 家庭教育は重要で、様々な課題のなかで講座の開催等が必要なので検討します。

**秋田** 「特色ある学校づくり」に減額予算は影響しないか。  
**大下課長** 研究公開の実施回数減による費用減で、影響がないように支援していきます。

**熊高** 美土里中学朝光寮の費用対効果の比較検討は。  
**大下課長** 中学生の寮対応とバス通学の両面で経費と内容を今後調査します。

**入本** 学校経営の取り組みは。  
**大下課長** 学校マネージメントは重要で、全国的な外部評価導入もあり、充実が必要と思います。

**岡田・秋田** 学力検査実施における費用、目的は。また、情報漏えいの心配はないか。  
**大下課長** 19年度実施の文部科学省「全国学力テスト」分の費用は含まれていません。目的の結果評価でなくその分析を生かした改善です。情報漏えいについては万全を期します。

議員から発議

提案者 川角議員

議員報酬5%カットで  
**680万円減**

(概要) 今後根本的に議論を重ねていくことを前提とした上で、財政難を鑑み、19年度も引き続き報酬を5%減額する。

## 反対討論

市民が望んでいるのは確実な行政チェックなどしっかりとした議員活動であり報酬をカットする事ではない。

青原・明木・熊高  
 入本・今村

## 賛成討論

本来は交付税措置されない一時金からカットされるべきだが、市民感情としてやむを得ないと考える。

川角・加藤・塚本  
 赤川・松村・杉原  
 玉川・渡辺・藤井  
 山本・秋田・田中  
 金行・岡田・亀岡

# 特別職

# 690万円 減

市長15%減少で月86万円が73万1千円

# 一般職員

# 2億4千万円 減

(※職員数減の影響もあり)

(概要) 厳しい財政状況を踏まえ、市長は引き続き15%を、副市長は13%に、教育長は10%に減額する。職員においても、17年度に続き2回目の減額措置となる改正で、19年度は部長級が6%、課長級が5%、主幹が4%、係長級から主任主事までが3%、主事が1%の減額となる。

## 特別職報酬

### 〈反対者〉

明木・熊高・青原  
入本・今村・岡田

### 〈賛成者〉

川角・加藤・塚本  
赤川・松村・杉原  
玉川・渡辺・藤井  
山本・秋田・田中  
金行・亀岡

## 反対討論

特別職については報酬審議会の答申に沿って、職務を全うすべきであり、職員については意欲向上策より定数は削減、給与削減ばかりが先行し賛成できない。

## 一般職給与

### 〈反対者〉

明木・熊高・青原  
入本・今村・岡田  
亀岡

### 〈賛成者〉

川角・加藤・塚本  
赤川・松村・杉原  
玉川・渡辺・藤井  
山本・秋田・田中  
金行

## 賛成討論

厳しい財政状況下では特別職の報酬カットは了解できる、「一般職の給与」についても状況を職員に説明し理解が得られている。



連日の白熱した議論

# 論

# 予算

# 賛成

3月12日から3月20日の7日間、本特別委員会を開催し、市長・副市長及び教育長並びに関係部局の部長等の出席を求め慎重に審査を重ねた。

執行部からは、一層の人員費の圧縮、事務事業の見直し、住民サービスの維持・向上を

## 塚本 近

健全で安定した財政を基本に組織機構改革、特別職や職員給与カット、補助金の削減など内部努力や事務事業の抜本的な見直しを行う中で、新事業も多く取り組み、安心安全の町づくり、災害復旧事業など早期に予算を成立すべきと考え賛成。

## 渡辺義則

○長期総合計画の見直し  
○予算規模のスリム化

など安芸高田市基本計画に沿ったものであり、今後早期に財政計画樹立をされるとともに、県からの事務移譲に対応できるように早期に機構改革が進められることを求め賛成。

## 杉原 洋

厳しい財政状況のなかで新市建設計画も進んでいる。課題はあるが、地域振興の支援策、子育て支援、災害復旧支援策、中山間地農業振興策、障害者福祉市民サービスを低下しないように、また効率的な行政執行されようとしていることに賛成。

## 山本三郎

財政健全化を図り、効率的、効果的な財政運営の予算措置で、経費の見直しをされている。「少年自然の家」は、市民の負担軽減策として収益性を求める施設運営を検討され、葬斎場建設計画は、議会でも市民の声を反映すべき議論を踏まえ、対処されることを前提に政友会は賛成。

## 赤川三郎

念願であった消防北部分駐所の設置運用開始や災害復旧など市民生活にとって重要予算で、「少年自然の家」についても県との交渉結果を踏まえ予算計上され、市長の先見性のある施策展開の実績をみれば、計画を持って立派に再利用されるものと確信して賛成。

## 藤井昌之

災害復旧費、「少年自然の家」の改修費、葬斎場建設の調査費が予算計上される。特に少年自然の家は、サンフレッチェユース、吉田民俗資料館等の関わりも大きい。近年は少年事件が頻発している。幅広い青少年教育の場として活用すべきだ。地域振興会の拠点となることも確信して賛成。

## 討論とは

## 一口メモ

現に議題となっている問題に対する自己の賛否の意見表明を行うのが討論です。

その目的は、自己の意見に反対する者や賛否の意思を決めていない者を、自己の意見に賛同させることにあります。

なお、「討論1人1回」の原則があり、同一議員が同一議題について、一回に限り賛否の意見を述べることができます。



# 19年度 討

## 反対

図るため効率的で効果的な行政運営を前提とした予算説明があった。審査の結果については、付託された「19年度一般会計予算」など全13件の予算案についてすべて原案のとおり可決すべきものと決した。（4～14ページに審査の詳細）

### 岡田正信

199億7000万円の一般会計予算は、合併4年目で、財政の厳しさにもかかわらず、情勢の変化に対応していない児玉市長の政治姿勢が表れている。

中でも、元部落解放同盟安芸高田市協議会への団体補助金だ。

団体名は変えてはいるが、運動方針は旧態のままだ。

同和対策事業に関する法律が失効した今日、合併前の補助金は認めない。反対。

### 今村義照

義務的経費の固定化、削減化に向けた財政収支計画が示されず、「少年自然の家」の運営負担増が予測される。

人的業務委託が人材派遣事業に審議途

中で変更したが、中味が不明瞭。

機構改革、職員の適正化への方向性が見えない等、修正を求めて本予算案に反対。

### 亀岡等

反対の主なる理由は「葬斎場」の件である。

本市の総人口や月々の死亡者数、減少していく人口動態等みると民間葬斎場2ヶ所もあれば充分事足りる。財政事情からみても「葬斎場」は民間に任せ、火葬場だけの整備を早期に進めるべきで反対。

### 明木一悦

将来の取組みや財政健全化が、施政方針や予算案には明確ではなく、それを探るための質問に対し、執行部答弁からは明

快な計画性が見出せず、経営的視点から自主財源拡大を求め反対。

### 熊高昌三

次の3点が主な反対理由である。

○ 「定数・給与削減」の前に、政策で市民の要望に応じて、職員のやる気を喚起すべきだ。

○ 「少年自然の家」の利用促進のための検討時間が少なく、4月から県職員を入れて、旧施設のまま運営するのは経費の無駄だ。

○ 人的業務委託は当面、業務委託から人材派遣に移行し、今後しっかりと見直すということだが、内容について十分な方向が出せない状況と、契約内容金額について不明な点がある。



19年度予算の内容は、市の広報紙（5月号）を参考にして下さい。議会だよりでは、審議の内容を中心に掲載しています。審査内容の詳細（会議録）は9月以降に議会のホームページ又は議会事務局で情報公開できる予定です。（安芸高田市のホームページ内にあります。）<http://www.akitakata.jp/>



# 市役所行革進む

## 「組織機構改革」

議案訂正前の3月9日の委員会における審査においては、提案があまりにも唐突であり、内部で十分な協議をなされているのか等について議論になり、このまま実施するには周知期間もなく審議ができないとの意見が出された。

## 施行日を延期 新庁舎完成時に

市長から施行日を6ヵ月遅らせて10月1日とするという訂正を受けて3月23日に審査を行った。訂正後の審査においては、10月1日に施行日が変更されているが、機構改革については、「十分に協議をされたうえで、早期に示していただきたい」との質疑があり、執行部から、「十分に協議を重ね、内容のあるもの」との答弁があった。

## 賛成討論

**熊高** 指定管理制度を実施し1年が経過した。2年目のこの年に指定管理のあり方自体をしっかりと検討し、特に指定管理期間について平成19年度も54件は全て1年となっているが、福祉関係施設など人材確保の観点から「みつや保育所」を5年としたように、しっかり方向性を出されると期待して、賛成する。

**熊高** 「指定管理」の指定期間を見直すべきではないか。

**新川部長** 収益性のある施設については長期計画を立てる必要や人材の確保の点からも、内容や運営方法を精査し、見直しについて検討していきます。

**熊高** 「指定管理者」としてどのような使途や目的で応募されているか。

**小田課長** 地域の福祉活動、伝統文化の継承活動、健康づくり活動等の拠点施設

として使用されるために申し込まれています。

**明木** 産業医の設置目的は。

**高杉課長** 職員の心の病や長期休職者へのアドバイスを送るために厚生労働省で認定された人を中心に従事していただきます。

**熊高** 図書館長の勤務体系や市内の図書館との関係は。

**新川部長** 建設中の図書館を中央図書館、その他の市内図書館

を分館と位置づけて総括して管理運営をしていくために、専

門的な力量を有する館長1名の人選を現に行っています。



闘志満々の新図書館長

全国に誇れる、オンリー・ワンの市民サービスを展開する図書館を目指します。  
(安芸高田市立図書館長 島上英明)

# くるはら ふなさ

# 児童クラブ (高宮)

3月定例会において付託された議案5件について、慎重に審査し、すべて原案のとおり可決しました。

児童クラブ新規2ヶ所の開設等により、全市域の小学生の放課後対策が支援されます。

委員長 亀岡 等  
副委員長 秋田 雅朝  
委員 松村ユキミ

青原 敏治  
藤井 昌之  
今村 義照  
渡辺 義則

**渡辺** 「くるはら」と「ふなさ」の児童数のとりまとめは、施設整備は。

**重本課長** 利用希望者は「くるはら」14名、「ふなさ」15名で現在4名の申し込みです。「ふなさ」は施設整備が揃っていませんが、「くるはら」は整備が必要で、19年度で整備する計画です。

**青原・今村** 放課後子ども教室推進事業の内容は。

**沖野次長** 文科省の新規事業で川根小に放課後子ども教室を開設します。「児童クラブ」は厚労省の事業で、補

助金は一本化し、将来的にも併存見込みです。

**今村** 使用料金変更の進め方、料金設定理由は。

**箕越課長** 新市移行後の負担公平の原則から、適正料金設定が必要だと思います。

**藤井** 合併協議会で決まった使用料金等が全て改正・整理されているのか。

**佐藤教育長** 「早期に料金の統一を」と付記しているなかで手のつかない部分もあり、日限のあるものは早期実施の思いで行いました。



来原小学校は来原コミュニティーセンターを利用



船佐小学校は高宮人権会館を利用

**要 望**

**私立幼稚園  
補助金について**

(要望者)  
八千代町 学校法人 ひの川学園

19年度からは幼稚園就園奨励費補助事業として施行していきたい。

**改 正**

**結核予防法が改正**

結核予防法が廃止され、生後6ヶ月未満に対して行うBCG予防接種が、「予防接種法」に組み込まれました。

福祉保健部

**廃 止**

**全期前納報奨金の  
交付を廃止(20年度から)**

近年の収納率は、制度創設時と比べ、高い水準に達しており、他の自治体の相次ぐ廃止を勘案し、本市も制度廃止を行うものです。

市民部

**継続調査事項**

- (1) 所得税法第56条廃止を求める意見書提出を求める要望書
- (2) 地域に安全でゆきとどいた医療・看護を確保するため医師・看護職員の大幅増員を求める要望書
- (3) リハビリテーション日数制限の撤廃を求める陳情書

**吉田温水プールで健康づくり**



ジャグジープール



歩行用プール

**健康あきたかた21計画**

**〈概要〉**

**広政部長** 計画策定委員会（市民代表24名、関係団体6名）と庁内検討委員会が連携し策定しました。今後は、市民とともに健康づくり運動を推進します。

**秋田** アンケート回収率54・5%について結果をどう捉えているのか。  
**武岡課長** 調査は無作為抽出の方法により郵送配布し、回収しました。結果は、統計的な数値のなか

**金行** 具体的な策定内容は。  
**広政部長** 目的を予防重視とし、生活習慣予防等に取り組みます。19年度は地域に出向いて、具体的な手法を市民とともに検討していきます。

今後は、「健康あきたかた21計画」を基本に、各種健診事業やプール健康教室の開催など健康づくり事業等を積極的に推進します。

で現状分析しておりますが、市民の健康意識については、4割の方が健康でないと感じておられるなど、問題点も明らかになっていきます。健康づくり事業等を積極的に推進します。

**賛成討論 国民健康保険特別会計**

**入本** 市民の「健康づくり」に、温水プールを積極的に活用し、「元気で長生き」を推進してほしい。そのことが医療費の削減につながる。

# 公園で都市交流

3月定例会において付託された議案7件について、慎重に審査し、すべて原案のとおり可決した。

企業立地奨励条例の制定により、今後、本市の産業活性化が期待される。

委員	委員	委員	委員	委員	委員
長	長	長	長	長	長
川角	塚本	田中	金行	杉原	入本
一郎	常洋	哲昭	洋	和男	



前方の山は面山森林公園の全景



よく整備されている面山森林公園

## 〔産業振興部〕

農村公園設置及び管理条例（高宮町面山森林公園・川根自然生態公園）

入本 面山森林公園

には、管理経費が支払われているが施設も管理経費が掛かっており、公平性の面から分類が不適切ではないか。

**清水部長** 面山森林公園には、地域振興

会の拠点施設があり、公園の都市交流などイベント事業にも利用しており、委託料を支払っています。今後、条例的な整理を検討します。

# 企業誘致に奨励金

## 〈奨励金の内容〉

- ・企業立地  
固定資産税相当額100%（限度額1,500万円）
- ・新規雇用  
1年以上継続雇用の場合で住所を市内に有する者（人数×12万円で限度額600万円）
- ・施設整備  
新設した工場等の施設整備に要した額の5%（限度額500万円1回限り）
- ・土地取得  
取得した土地面積が9,000㎡を超えた場合土地取得価格の5%（限度額1,000万円1回限り）

## 〈対象物件〉

- ・工場
- ・流通施設業務
- ・試験研究施設
- ・宿泊施設
- 等



吉田工業団地（紀文食品跡地）に2社より問い合わせ

## 企業誘致奨励

市内において工場等を新設する者に対し、所要の奨励措置を講ずるものです。

**金行** 現在、企業の動きは。

**藤川副市長** 吉田工業団地（株紀文跡地）では、2社より問い合わせがあり、現在、検討中ということで

す。県の企業立地推進室に情報提供し推進します。

**入本** 北広島町の条例の方が、条件的に有利と思うが。

**藤川副市長** 北広島町は県営工業団地の誘致が主で、造成などで単価が高く設定されています。本市の場合、山林などが多く造成費を入れても安価と考えています。

## お知らせ

「中山間地直接支払い制度」に取り組んでいない地域対象に「農地・水・環境保全向上対策事業」

事業実施期間は、平成19年より5年間で、協定期間中は協定農用地の転用、耕作放棄は認められません。

# 湯治村リニューアル

## 第10回第3セクター等調査特別委員会 (平成19年2月14日)

委員長 熊高昌三 議長 除く全議員

今回は「(株)神楽門前湯治村」と「(株)虹の農場」の詳細調査を行った。

### 調査概要

#### (株)神楽門前湯治村

最近の経営内容の説明に対し経営目標達成率について報告を求めた。特に最近行ったリニューアル後の収支計画や19年度以降の中長期の見直しを明らかにするよう求めた。「道の駅」にある「ポプラ」との契約内容の確認と「湯治村」の商品販売の可能性を求める意見や、湯治村の入浴チケットの販売場所を広げる提案等があった。リニューアル後の資金調達に関する課題は3

月定例会の中で審査することとなった。

#### (株)虹の農場

○設立当初の目標である地域の農畜産物活用状況の報告と、今後の方向を示すことを求めた。  
○将来の経営に対し、現在は市の援助は無いがそのまま自立して行けるかどうか、「(株)ファーム」との関係も含め明確な方向を示すよう合わせて申し入れた。

「フォルテ」(八千代)に介護事業所が入所

「八千代フォルテ」に医療介護事業所がテナントとして入ることの報告があり、委員からは他の入居事業者との調整を密にするよう指摘があった。

次回は「エコミュージウム川根」、「たかみや湯の森」のそれぞれ運営協会の詳細調査を行う。

(熊高昌三)



リニューアルした湯治村



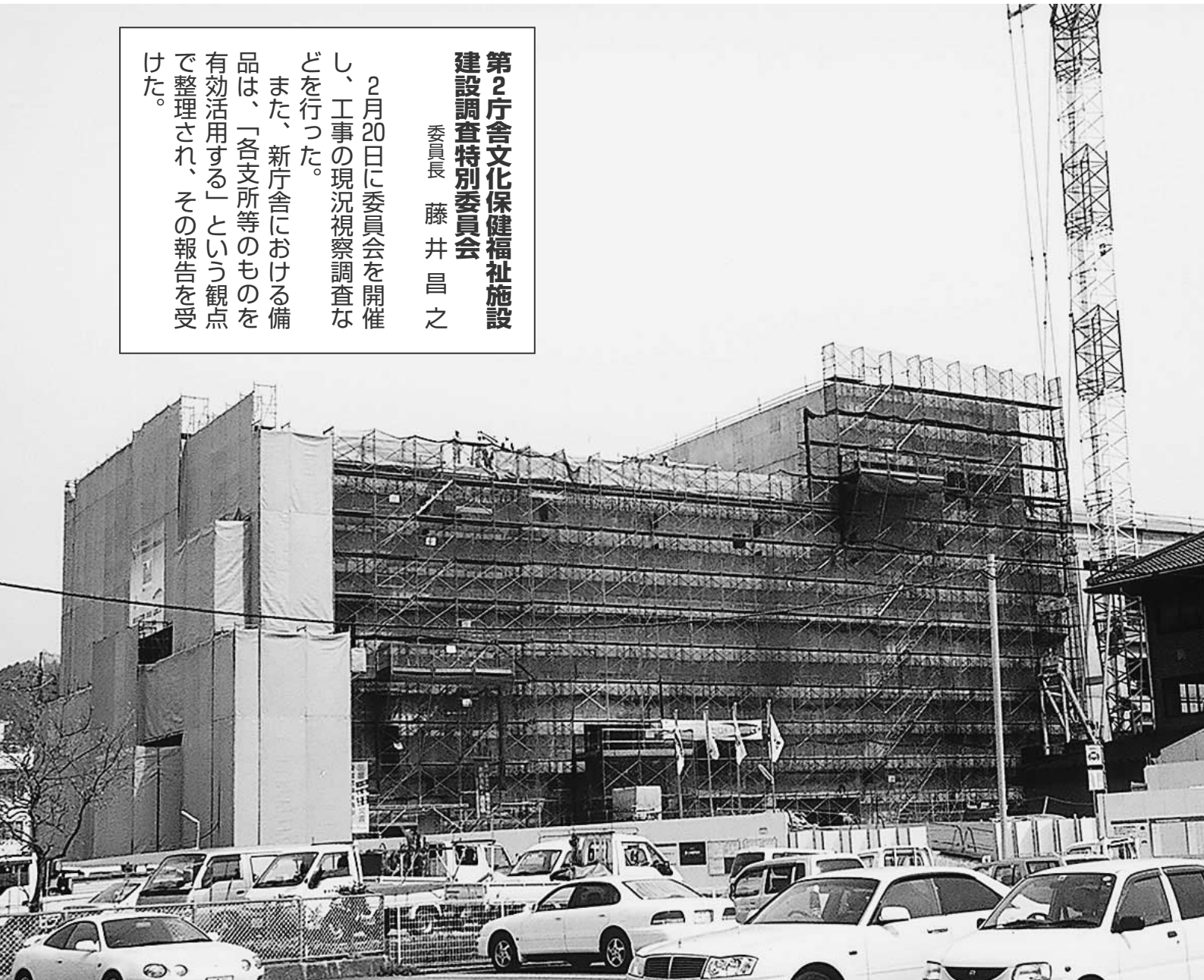
# 文化ホール姿

## 第2庁舎文化保健福祉施設 建設調査特別委員会

委員長 藤井昌之

2月20日に委員会を開催し、工事の現況視察調査などを行った。

また、新庁舎における備品は、「各支所等のものを有効活用する」という観点で整理され、その報告を受けた。



19年11月の落成に向けて進む工事現場

**熊高** 図書館エリアの天井の低さや柱が大きく圧迫感を感じたが、ゆったりした雰囲気をつくる検討は。

**富田吉田教育分室長** 本棚を天板のない書架を入れて少しでも低く見えるようにし、また、天井の一部を掘り込むよう考えています。

**熊高** 中は非常に寒かったが、冬の熱効率について総合的な考えは。

**竹本課長** 冬場においては、アトリウム等の人が多く集まる所等に部分的な床暖房も考えています。

**金行** 各支所等の備品活用で経費の削減は。

**田丸部長** 通常は新規購入すると2億円かかりますが、管財課を中心に各支所等の備品をすべて調査しました。できるだけ現在ある備品を活用します。

# 河川に清流

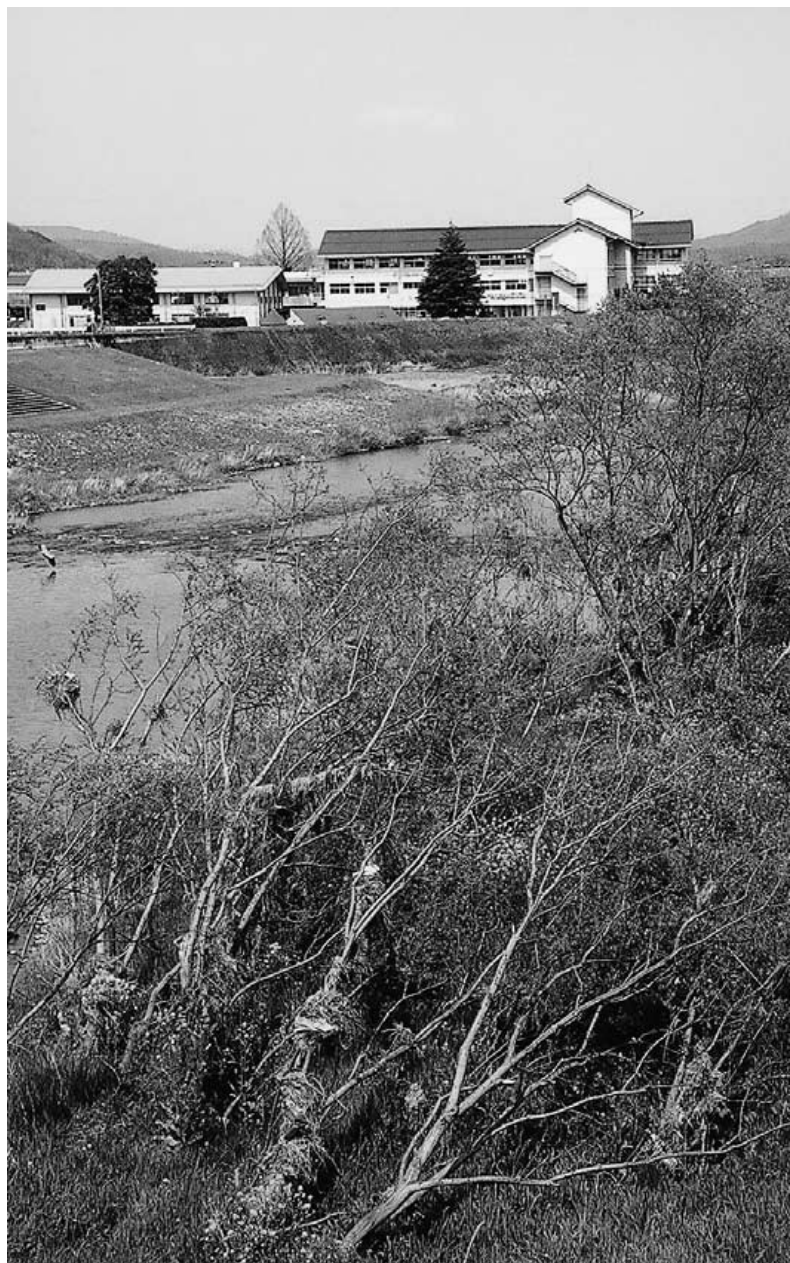
市長／国土交通省に要望



松村ユキミ  
(新 政 会)

**松村** 江の川河川内に繁茂する立木除去は。  
**市長** 要望を重ねていますが、国土交通省も厳しい財政状況で、優先順位は河川管理上の通水能力や河川の工作物に大きく影響する治水効果の高いものからの対応となっております。

**松村** 環境問題は市民と協働で。  
**市長** 循環型社会に向けた取り組みとして、ごみの発生・排出の抑制リサイクルの推進など併せて、河川水質検査を行っております。  
今後、「環境基本計画」を策定し努力目標を掲げて、市民、業者、行政等あらゆる主体の協力で取り組んでいきます。



清流の景観を守ろう

# ただす



岡田正信  
(日本共産党の会)

**岡田** 安倍内閣は経団連会長「御手洗キヤノン社長」によって、格差拡大社会を進める方向だが、合併特例債の償還終了まで国政の地方交付税措置に心配ないか。

市長／行政改革

## 国の交付税が危ない

**市長** 合併特例債は、国県も承認されているから償還金の交付税措置が廃止されることはありません。  
**岡田** 安倍内閣も地方交付税の見直し、地方歳出の見直しの速度を速めるのではないか。  
また合併特例債の元利償還の70%の交付税措置は心配ないといわれるが、全体の地方交付税が危ないのだから本市の歳入される地方交付税額が減ると思うが。  
**市長** 18年7月小泉内閣で決定された「経済財政運営と構造改革に関する2006年基本方針」に沿った歳出抑制計画となっております。本市は、行政組織をスリム化、フラット化し行財政改革の更なる推進が一番の手法です。



明木一悦  
(あきの会)

**明木** 原油価格高騰対策で経費削減  
 ・地域産業振興で地域経済活性化  
 ・生活交通対策で福祉の充実  
 ・資源再利用で環境対策と多岐に効果ある廃油利用や穀物工タノール生産の産業化  
 これらの施策の検討は。

**市長** 農地利用による自動車用燃料工タ



開発が待たれる代替エネルギー

## 廃油利用

市長／一般企業が農業

ノール生産は大規模でないといけないと聞いています。今回提案した企業誘致優遇措置条例の整備により、一般企業が農業に参入することも期待できます。

**明木** 葬斎場建設計画見直しが望まれるのではないかと。

**市長** 北広島町との共同利用はできなくなり民間葬儀場建設も始まったが、「広

域連合」の答申を踏まえた特別委員会でも、社会的条件変化の影響はなく、従来どおり火葬場、待合室、通夜、葬儀式場を整えた葬斎場建設を推進します。

# 市政を 13名が問う

**今村** 行政評価は市民の立場で要望をつかみ、その目標を設定し双方で評価するものであるが、19年度本格導入に向けての施策展開は。

**市長** 試行的に一係一事業の目標を設定し、成果につながる行政運営を行います。

**今村** 行革計画後2か年経つが、これまでの総括と、今後の具体的な進め方と19年度の力点は。

**市長** 事務や事業の改革によって成果があらわれ、計画を5月には公表し、財政運営のための5年間の財政収入計画も出します。



今村義照  
(あきの会)

## 行政評価の目標

市長／5年間の財政計画

19年度の重点事業として、各集会所の指定管理を進めます。



集会所の指定管理を重点目標



金行哲昭

(政友会)

# 若者定住・少子化

市長／保育環境



裸足で遊べる芝生のグラウンド（美土里小）

**金行** 若者定住、少子化に影響力のある保育所の施設整備が必要と思うが。

**市長** 子育て支援に

対応した保育内容の充実と安全な保育環境を確保します。

の促進が必要であり採用予定人員は。

**市長** 若干名の採用を行い、法定雇用率を達成するよう積極的な取り組みをします。

**金行** 「知・徳・体のバランスのとれた教育を推進していくことは極めて重要であり、「体」は知・徳の源泉であり、学校におけるスポーツの重要性は高いと考えるが。

**教育長** 体力は、「生きる力」の重要な要素であり、子どもへの体力向上を目指します。

## 個人情報

市長／研修で対応



山本三郎

(政友会)

**山本** 市民体のセキュリティ

**山本** 19年度施政方針で行財政健全化の基本姿勢で長期総合計画の次期見直し及び施策評価導入の具体的計画は。

**市長** 全ての分野の

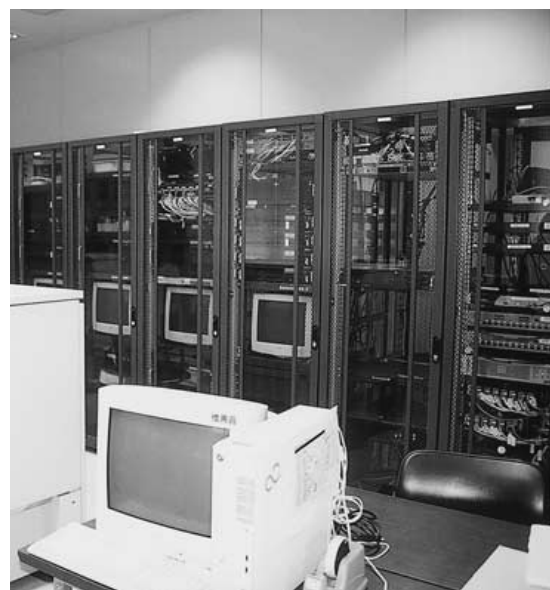
事務事業評価を実施し、長期総合計画に基づき政策、施策、事務事業の目的体系化作業を進めています。19年度から総合計画の進捗管理と見直しに活用するための施策評価の導入へ向けて事務事業評価の成果を踏まえ取り組む計画です。

リテイポリシーは。また、情報の漏洩発生は。

**市長** 管理職をはじめ、全職員対象に個人情報保護、情報資産の取り扱いや管理、及びセキュリティ対策の研修をしています。市の業務での情報漏洩発生はありません。

**山本** 新庁舎完成前での公文書整理の手法は。

**市長** 経費節減のため業者依頼はしないで、職員による文書整理をいたします。



情報のセキュリティは万全（本庁）



安芸高田市第一号の民間葬祭場（吉田）

## 葬斎場は民間

市長／市民に大きな安心



亀岡 等  
（市民クラブ）

**亀岡** 少年自然の家は県の教育行政で創設されたものであるのに、なぜ県の責任で継続させる努力をしなかったのか。  
**市長** 県は行政評価の結果から存続は難

しく、「安芸高田市」で活用の意向があればということでした。よって青少年の健全育成の観点から有用であり財政効果以上に将来的な必要性が認められるものと判断しております。

**亀岡** 葬斎場は既に民間により市内に2箇所も実現する状況

になっており、財政難のなか、火葬場との併設計画は変更すべきではないか。  
**市長** 市の施設は貸施設なので民間の業者も利用でき、公営の葬儀施設は、地域の方や市民にとって大きな安心感を与えることができ、市の公共施設としての役割があります。

## 定年退職者

市長／就農塾



秋田 雅朝  
（政友会）

**秋田** 国の農政展開の中で新規就農者育成、定年退職者の就

農支援は緊要だと思いが。  
**市長** 「就農塾」を開設し就農誘導を図り、「ステップアップ講座」により技術習得支援を行い、団塊帰農等、地域と担い手育成に取り組みます。

**秋田** 市内の交通安全対策の充実は。特に甲田町小原、高宮町来女木には危険箇所があり住民が安全を切望されているが。

**市長** 交通安全の重要性の認識、推進隊の取り組み、マナーの啓発に努めます。小原では改善策、来女木では標識設置等、関係機関と協議します。

**秋田** ゆとり教育見直しの授業時間増は「安芸高田かがやきプラン」の取り組みに相反しないか。  
**教育長** 「夢と志をもった活力ある子ども」の育成を目標に、「知・徳・体」の基礎基本の徹底に取り組んでいます。見直し策の内容と本市の目指す「確かな学力の向上」の点で共通しており、相反しないと捉えています。



危険箇所の交通対策を（高宮）

# 耕畜連携対策

市長／資源リサイクル



杉原 洋  
(新 政 会)

杉原 18年末、美土里町地域振興会また小中学校PTAから要望書が提出されているが、通学路の安全対策等の整備改善は。

市長 県も厳しい財政状況で、早急な整備は困難であるとの

ことで、当面、可能な所は県を含め、関係部署等と検討を行っています。

杉原 農水省は19年度から水田飼料生産を促す「耕畜連携水田活用対策」を始めるとあるが。

市長 畜産農家の堆肥を利用し、飼料作物及び水稲を生産し、地域内での資源リサイクルの体制を整備します。



急がれる子供の交通事故対策

# 農業支援センター

市長／JAと行政が一体



川角 一郎  
(新 政 会)

川角 農業法人や担い手農家の育成と集落営農組織化を推進するため、農業支援センターの設置は。

市長 本市農業の8割は小規模農家が経営されており、地域にあった集落営農の



市独自支援の就農塾

推進に取り組みます。またJAと行政が一体となった指導体制が必要で、今後の課題として検討します。

川角 団塊世代の退職者が増加するなかで、地域の活性化や農業振興等の対応策は。

市長 具体的な対応策として、18年度に引き続き「就農塾」を開催するとともに19年から「ステップ

アップ講座」の開設により就農支援を行います。

川角 市の機構、組織や本庁支所間の事務執行等、見直しが必要では。

市長 見直しの柱としては、部や課の統廃合やグループ制の導入等、本所支所間では市民への迅速な対応ができるよう検討します。



「合併協定書」早期対応を

青原 児玉市政の基  
本は「合併協定書」  
の上に立っているの  
かどうかが何う。  
市長 「合併協定書」  
に基づく新市建設計  
画は、個々の事業の  
必要性や緊急性を充  
分念頭に置き、安芸



青原敏治  
(あきの会)

市長／議会と論議

合併協定書

高田市の一本化を促  
進するために必要な  
事業を協議し、計画  
された事業の推進を  
図っていくことが必  
要であると承知して  
います。  
新しい課題や大き  
な課題ができたとき  
には予算を伴う問題  
でもあり、まず、市  
民の代表である議会  
に諮って充分論議す  
ることは、今後とも  
必ずやっていきます。



熊高昌三  
(あきの会)

向原支所ギャラリー  
市長／地域の拠点施設

熊高 事務分掌条例  
一部改正の議案上程

熊高 3月2日の新  
聞報道で偽装請負で  
はないかと言われて  
いるが、今後どう対  
応するのか。  
市長 19年度は請負  
から人材派遣に切  
り替えます。契約金  
額については変更し  
ません。

熊高 支所の執務ス  
ペースと空き部屋等  
を機能分離し、地域  
振興会や各公共団体  
の事務所など、地域  
拠点施設として活用  
できるよう、19年度  
予算に改修調査費を  
計上し、幅広く検討  
します。

熊高 向原支所のギャ  
ラリー設置や、高宮  
支所の介護施設設置  
等の取り組みによつ  
て成果も出ているが、  
各支所の総合的な利  
活用計画は。

熊高 3月2日の新  
聞報道で偽装請負で  
はないかと言われて  
いるが、今後どう対  
応するのか。  
市長 19年度は請負  
から人材派遣に切  
り替えます。契約金  
額については変更し  
ません。

熊高 支所の執務ス  
ペースと空き部屋等  
を機能分離し、地域  
振興会や各公共団体  
の事務所など、地域  
拠点施設として活用  
できるよう、19年度  
予算に改修調査費を  
計上し、幅広く検討  
します。



支所の空き部屋有効活用で和高節二展（向原支所）

があった。早期の改  
革は望むが、組織全  
体での十分な内容検  
討がなされていない  
のではないか。  
市長 行政組織の横  
断的連携と行政内部

の一体性の強化をめ  
ざし、18年から検討  
を指示していたが、  
内部では11月の新庁  
舎完成を用途として  
いたので、市長とし  
て反省をしています。

# 大 増 人 口 交 流

市長／日本女子ゴルフ選手権



**入本和男**

(あきの会)

**入本** 「合併協定書」の今後の対応は。  
**市長** 水道料等の統一を図るよう「公平な行政サービスの提供」という観点から未調整の事項も早急

に取り組みます。

**入本** 19年度施政方針の重点は。

**市長** 地域の活性化には強いリーダーシップを持った人材が必要で、人材育成に努力します。

**入本** 産業振興は。

**市長** 民の活用も考え、「産業振興センター」を設置し、「県立広島大学」の意見を参考にし、県の新事業「森林税」の活用もします。

**入本** 交流人口の増大具休策は。

**市長** 各町の湯治村・湯の森・四季の丘・土師ダムの桜・湧永庭園等、連携を図り努力します。また、9月に開催される「日本女子ゴルフ選手権大会」も併せて検討します。

**入本** 広告収入の取り組みは。

**市長** 現在計画をしています。

気分はフロリダ。開放的なアメリカンリゾート。Grand

19年  
9月6日(木)  
～  
9月9日(日)  
高宮リージャスクレストで開催

REGUS CREST GOLF CLUB

LPGA CHAMPIONSHIP 2019  
KONICA MINOLTA CUP

第40回 日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯

## 議会改革 特別委員会

3月23日設置

委員長 熊高 昌三  
副委員長 藤井 昌之

市民のニーズを施策としてまとめ推進していくためには、執行部と議会がその機能を最大限発揮する必要があるとします。その前提となるのは、情報公開であり、可能な限り開かれた組織・機関となるよう改革に向けて調査研究を進めていきます。

(熊高昌三)



湧永庭園

(甲田)



四季の里

(八千代)



やまらぎ

(向原)



# でかけてみませんか

湯の森

(高宮)



(株)神楽門前湯治村

(美土里)



吉田歴史民俗資料館

(吉田)



傍

聴

記

吉田町

後平眞喜雄さん

春今の季節になると、全国どこの市町村においても予算審議、あるいは条例の制定、改廃など第一回目の定例議会が開会される。議会のなかで議員さんが市長に質問をし、行政姿勢等を問うのが一般質問であります。我々の安芸高田市議会でも半数以上の13名の議員さんが、市長、教育長等、各執行機関の長に対して質問をされております。世の中に決まりが多く存在するように、市議会においても会議規則があり、これに基づき会議が運ばれるのであります。

この一般質問は事前通告制になっており、A議員はこの問題とこれをしますからというように事前に知らせておいて答えをいただくわけですから、質問者は質問事項をなるべく詳しく通告しておくべきと思います。まあ、この議会を傍聴している方も再質問、再々質問をされます議員さんがおられるのを見受けましたが、いくら会議規則に規定してあるからといって良いというのではなく、質問の要旨を詳細にし、通告するようにしたらと思います。質問者と執行部の見解の相違、意見の違いもあるんだと

いう認識をお互い持つべきではないでしょうか。

美土里町

松下 弘幸さん

定例議会の傍聴を連日しておりますが、毎日同じ情景に接しています。一言も発言することなく、バッチを付けて議会へ日参される人が7割おられます。このような姿を見聞きするたびに、そんな人たちの自覚のなさ、責任感のなさに淋しい思いをするのは、私一人ではないと思います。市民の多数が目を光らせることが必要だと思います。サラリーマンが月給、ドロボーといわれることがありますが、公費ドロボー議員諸氏は一日も早くバッチをはずすことが必要だと思います。

原文のまま掲載しています

# 活動報告

## 新 政 会

代表 川角 一郎

加藤 英伸  
塚本 近  
赤川 三郎  
松村ユキミ  
杉原 洋  
玉川 祐光  
渡辺 義則  
松浦 利貞

町として町並みが  
保存されている。

○個人住宅

の改装に  
も補助金  
を支給し  
ている。

○新築につ

いては景  
観を考慮  
して規制  
もある。

日本経営協会の地  
方議会制度と運営  
の実務を受講（大  
阪市）1月24日

地方分権の流れの  
中で議会の役割、課  
題と問題点、政策立  
案について研修した。

現地視察研修（鹿  
児島県・宮崎県）  
2月21日～23日

名城百選を生かした  
まちづくりの研修  
（日南市・飫肥城跡  
を訪ねる）

○昭和49年以降29年  
間に8億円余りの  
費用で、昔の城下



J Aと自治体の関  
わりについて研修  
（鹿児島経済連）

○地域おこしの実例  
○畜産振興について  
○担い手育成の支援  
さつま町では町  
職員3名、J A職  
員3名、種子島で  
は町職員2名、J  
A職員2名が支援  
室を設置しサポー  
トされています。

## 日本共産党の会

代表 岡田 正信

国会議員も地方  
議員も「政務調査  
費」の使い方に、  
国民から厳しい目  
がそそがれていま  
す。

「政務調査費」っ  
て何か？

議員の「調査研  
究」のために必要  
な経費の一部とし  
て各会派に市民の  
納めた税金から、  
議員1人あたり、  
月3万円出ていま  
す。

「日本共産党の  
会」は、私「岡田  
正信」1人会派で  
す。日本共産党員  
の活動と議員活動  
は表裏一体です。  
議員の「調査研究」  
しか使えませんの  
で、線引きに無理  
が生じかねないと  
判断し、一切「政  
務調査費」は使っ

ていません。議員  
活動は、議会内外  
で住民の要求に応  
えるあらゆる活動  
が、日本共産党議  
員の基本です。

合併4年目は、  
安芸高田市が住民  
の税金を有効的、  
公平に使うこと。  
32の地域振興会育  
成補助金4、91  
1万円は単独補助  
金制度ですから、  
自立に向かってい  
る振興会と、そう  
でない地域とは補  
助金の使い方があ  
ると考えます。ま  
た農業振興策も地  
域振興会の活動の  
中に組み入れる時  
期にきている。地  
域の住民の要求か  
ら、地方政治を暮  
らしに生かされる  
日本共産党議員活  
動を行います。

ていません。議員  
活動は、議会内外  
で住民の要求に応  
えるあらゆる活動  
が、日本共産党議  
員の基本です。

# 行動 しました

# 会派の

## あきの会

代表

青原 敏治  
明木 一悦  
熊高 昌三  
入本 和男  
今村 義照

源など明示して行政や市民に示していきま

今年度の目標として、あきの会では、

○市民の行政計画

○まちづくり基本条例の制定

○議会活性化のため基本条例の制定

○市民サイドに立った行政評価システムの導入

○少年自然の家の事業のあり方検証

などを主として活動していきます。

ローカルマニフェストを宣言し、会派の意思を統一

18年に1年かけて、あきの会の政策公約「マニフェスト」をつくりました。

執行権のない議員が公約したことをごのように行政に反映していくのかという疑問もあろうかと思われませんが、各議員としての「市へのおもい、市のあり方」に願望や夢もあります。

そのことを5人全員で事項別に出し合い深く検討し、論議した結果まとまりました。

○人づくりで未来を開く  
○いのちと財産の安全安心のために  
を掲げて、できるものから数値目標や期限、財



自立塾で研修

## 政友会

代表

山本 三郎  
秋田 雅朝  
田中 常洋  
金行 哲昭

### 〈研修報告〉

日時

2月15日～16日

場所

広島市内

○リコー中国株式会社

○NTT西日本

広島支店

改革の研修

○国及び県のIT新改革戦略と推進指針

○地上波デジタルの動向

○NPO法人県内の活動状況と取り組みについて

目的

○情報セキュリティ

ーに関して、及び公文書の取り扱いについて

○IT動向と地域の情報化について

○特定非営利活動促進法について

内容

○住民が安心して

個人情報を受け

ることのできる

自治体でセキュ

リティーと行政

### 一般質問

研修をもとに山本三郎議員が、市全体に係わるセキュリティポリシー、及び公文書の取り扱いなどの施策を問うた。



# 地域のかがやき

## 吉田 鈴尾城(福原城)の整備 (3月18日)



可愛地区甲福地域振興会

## 八千代 八千代町名物 久保製菓 久保政明さん



「四季の里」にて販売

## 美土里 佐々木順三先生顕彰碑除幕式 (4月7日)



神楽門前湯治村に建立

## 高宮 闘犬高田場所 (5月27日(日曜日))



闘犬道場(高宮町原田)

## 甲田 小原パトロール隊出発式 (4月19日)



小原振興会・PTA・小田小学校  
協働で安心と安全

## 向原 向原特産 手打ちの農具 横田一三さん



「やすらぎ」にて販売

編集後記

皇月の空高く、鏡のよ  
うなほ場の中で、緑の風  
に鯉たちが泳いでいま  
す。

広報委員会では、透明  
性を持ち議会の動きや取  
組みについてお伝えでき  
るよう活動しています。

この度は、発言者を明  
記することで、議会での  
質疑を一層明確にお伝え  
しています。最後に議  
会だよりをお手に取っ  
て、皆様でお話をして  
いただければと思いま  
す。

(明木一悦)

〈議会広報特別委員会〉

議長 松浦 利貞  
委員長 入本 和男  
副委員長 加藤 英伸  
委員 明木 一悦  
秋田 雅朝  
塚本 近  
松村 ユキミ

●次の定例会は6月の予定です。お気軽に傍聴してください。

お問い合わせは議会事務局(☎0826-42-5621・有線2607-03)までお願いします。